



防災と地域共生社会 研修



テーマ：地域共生社会を実現する福祉と防災の連携・協働

～個別避難計画で人々をつなぐソーシャルワーク～

日時：2025年1月12日(日) 13:30～16:30

会場：奈良県社会福祉総合センター 研修室BC

講師：奈良県社会福祉士会 地域防災推進委員 植田寿之 坂本耕一

実践報告：令和5年度個別避難計画作成モデル事業
(加速化促進事業)の取組について

大淀町福祉介護課 吉本 仁氏 梅本 明宏氏

近年頻繁に起きる地震や豪雨災害。自然のサイクルとしてその発生率が高まっている南海トラフ巨大地震。奈良県も最大震度6弱6強が予測されています。皆さん自助の備えはいかがでしょうか。大きな災害が起こると、ライフラインは途絶え、道路寸断や交通機関の停止など、3日間～7日間は自助を中心に地域で助けあって生き延びることが強いられます。

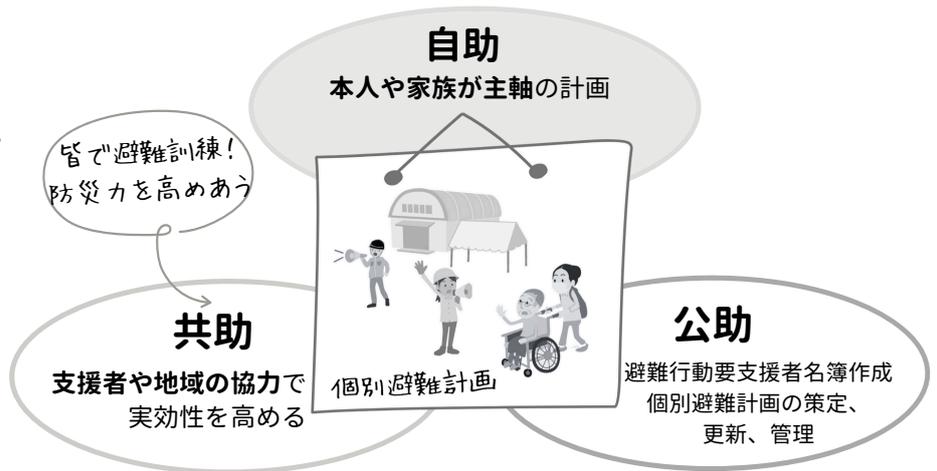
備えとして自助・共助をともに進めることは、個人の防災力を高めながら、地域の防災力を高めるといふ、地域共生社会の実現に繋がります。

個別避難計画は、災害時に本人や家族だけで安全な場所までの避難が難しい高齢者、障がい者などが、「誰とどこに避難するか」、「避難するときどのような配慮が必要になるか」をあらかじめ本人・家族と確認し作成する、具体的な避難行動計画です。個別避難計画は、さまざまな背景を持つあらゆる人の命を守るための取り組みですが、防災活動にとどまらず、地域づくりそのものに関わる活動です。個別避難計画づくりから、全ての人当事者意識を持ち、誰も取り残されない地域づくりへと、どのように私たち一人ひとりが関わるができるか、いっしょに考えてみましょう。

- ・ 防災について何かしたい!
- ・ 防災について何をしたらいいの?
- ・ 地域のつながりが気になる!
- ・ 忙しくても気になっている!



ご参加お待ちしております!



自助 × 共助 × 公助 = 防災力∞UP!
地域共生社会の実現

主催 奈良県社会福祉士会 地域防災推進委員会

参加対象：・社会福祉士・ソーシャルワーカー（介護支援専門員、相談支援専門員など）・行政職員・社協職員
・地域包括支援センター職員

参加費：無料

申し込み締め切り：2025年1月10日

■ 研修申込フォームURL

<http://forms.gle/bV2MzwrieHhMpbNL6>

